

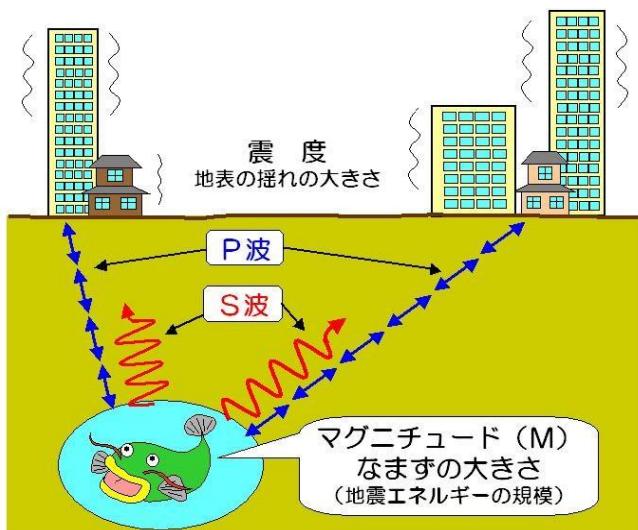
実践的防災まちづくり コーディネーター養成講座

2016



＜今年のメインテーマ＞
**犠牲者ゼロを目指す
地域防災の進め方**

- この講座の講師陣は、行政と大学の防災専門家および地域で活躍中のリーダーです。
- 神奈川大学と「防災塾・だるま」とが共同で企画しています。
- 「防災塾・だるま」とは防災・減災へ熱い思いを持つ有志なら誰でも加入できる産官学民が集う団体です。
- 来るべき災害に備え「地域防災活動の中核者・リーダーを育てる」ことを目指して、11年連続の開催になります。



**受講者募集
定員 50人 先着順**



- ・開催日：10月6日～11月17日
毎週木曜日
(11月3日を除く全6回)
- ・時 間：13:30～17:00
- ・参加費：5,000円（割引制度あり）
- ・開 場：KUポートスクエア
(クイーンズタワーA 14階)
- ・ア クセス：JR・横浜市営地下鉄、桜木町駅徒歩7分
みなとみらい線、みなとみらい駅徒歩2分
- ・詳 細：**裏面参照**

(資料請求・お問い合わせ先)

神奈川大学

生涯学習・エクステンション講座係

KUポートスクエア

TEL : 045-682-5553

FAX : 045-682-5554



人的ネットワークによる防災まちづくりを提案
防災塾・だるま

Risk Management with Soft & Hard Measures on Natural Disaster.

URL: <http://darumajin.sakura.ne.jp>

<主催者のメッセージ>

この講座は、迫りくる首都圏大地震に備え、防災・減災に関する最新の情報と考え方を学習し、「自分達のまちは、自分達で守る」仕組み構築の推進と定着化に貢献する人材の育成を目指しています。このため、自分と家族、さらに地域住民から犠牲者を出さず、そして地域を守る実践的な方法を身につけます。初心者でも経験者でも役立つ内容です。防災・減災の専門家や仲間とのネットワークも作れます。

<講座内容・日程のご案内>

講座のメインテーマ 「犠牲者ゼロを目指す地域防災の進め方」

●申込期間：9月1日～10月5日 (先着順に受付、定員に達し次第締め切ります)

開催月日	担当講師	テーマ/概要
1 10/6 (木)	片山 晋 横浜市磯子区三井杉田台自治会防災顧問	発災直後の取り組み事例と受講者の交流 前半：発災直後の取り組み事例とその時重要な情報伝達。 後半：受講者の自己紹介と、我が地域防災力の課題について意見交換。
2 10/13 (木)	加藤 孝明 東京大学(安全システム学)准教授 荏本 孝久 神奈川大学工学部教授 防災塾・だるま塾長	防災まちづくりの進め方と災害の基礎知識 前半：防災まちづくりの進め方：「仮設的」理論と実際一目指すべき方向性 後半：地震のメカニズムとひっ迫性－地震災害軽減化の最前線。
3 10/20 (木)	鍵屋 一 跡見学園女子大学教授 増田 智代 子安通三丁目自治会安全対策室長	災害現場に学ぶ地域防災力向上と進め方 前半：熊本地震に学ぶ災害の現実と、これからの地域防災の進め方。 後半：マンション住民と事業所を取り込み、地域全体の防災意識を底上げする。
4 10/27 (木)	花塚公祐 横浜市危機管理室危機管理課担当係長 稻垣 博正 横浜市旭区南笠野台自治会副会長	横浜市・地域の役割とゼロからのチャレンジ事例 前半：横浜市における自主防災組織のあり方。 後半：防災減災へのゼロからのチャレンジ事例。
5 11/10 (木)	杉原 英和 神奈川県安全防災局安全防災部長 森 清一 公益社団法人 SL 災害ボランティア ネットワーク理事	神奈川県の防災戦略と生き残りの考え方 前半：神奈川県の地震防災戦略－公助の限界、自助・共助で被害を減らす。 後半：各種防災ゲームの紹介と 生き残り編「防災めぐり」の体験
6 11/17 (木)	柳瀬 雄三 鎌倉市玉縄台自治会特別救助隊（TTQ） 副会長	長期に亘る地域防災の取り組み事例とグループワーク 前半：玉縄台自治会における地域防災の実践。 9年間の成果と課題。 後半：受講者によるグループワーク。 我が地域防災への取組み決意。 修了式：修了証の授与、他。

■ホームページからお申し込みの方は ➡ <http://www.ku-portsquare.jp>

■FAX又は郵便でも申込みできます。(問合せ：神奈川大学 KU ポートスクエア・表面参照)